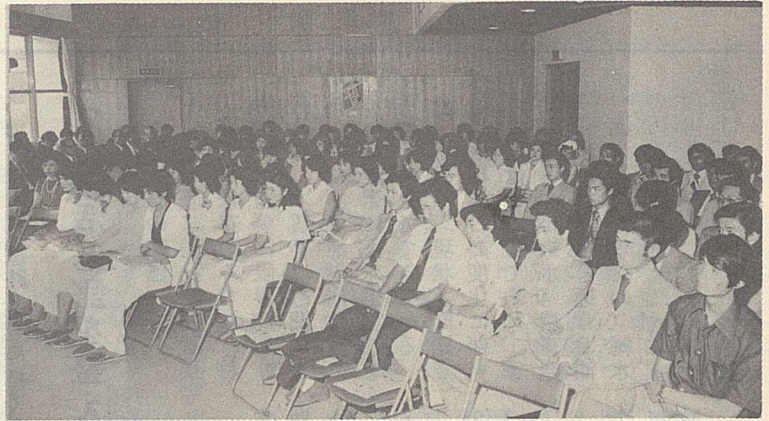


広報きたうら

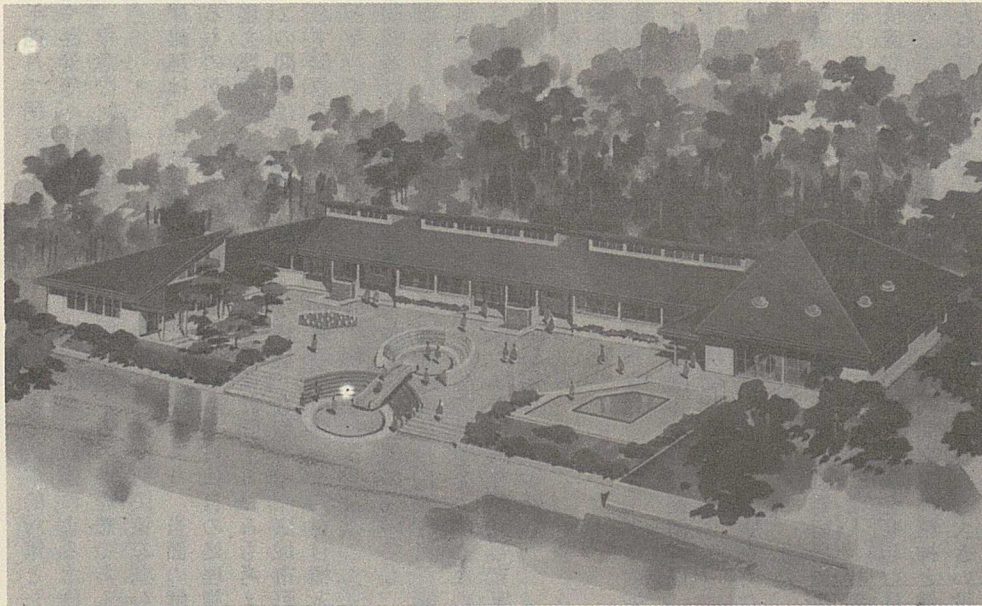


No.192

昭和52年8月25日発行・発行と編集  
茨城県行方郡北浦村役場 ☎02915-2111



8月15日、中央公民館で成人式を行ないました。服装の簡素化の促進や、お盆で帰ってくる人が多いということではじまった夏の成人式は、2回目をむかえました。今年の成人者は233名で、式典には145名の出席がありました。これから、社会の一員として、立派に成長してください。



幼稚園が新らしくなります

園舎の改築がはじまり、来春（2月末）には、完成することになりました。現在の園舎は老朽化が著しく、危険度も高かったために、早くからその声が上がっていました。今度の園舎は、保育室・遊戯室などをそなえた、近代的な施設に生まれかわります。（写真は完成予想図）

## 【シリーズ】 北浦村の未来を追って



道路ぎわに捨てられたゴミの山

### 2 生活基盤を整えるための施策

#### (1) 上下水道の整備

上らない。

##### イ 上下水道（現況と問題点）

地下水依存のみでは、将来の給水需要に限界があり、同時に、水質等にも問題が多いので、北浦湖岸地区の市街化地帯に上水道施設を求め、早期にその組織を樹立し、計画に基づき促進をはかるべきである。

##### ロ 下水道（現況と問題点）

生活様式の高制度化に伴い、下水道は不可欠であり、家庭工場等の雑排水、農畜産物の廃棄物が河川を通り北浦へ流入しているため、湖水の汚濁は年々進んでいる。河川をきれいにする運動を続けているが、その効果は

#### (2) ごみ、し尿処理施設、火葬場の整備

##### （現況と問題点）

三町村（北浦、麻生、玉造）で建設したごみ処理施設は、年々量が増加し、処理施設の増設が望まれている。村内のごみ集積場が昭和五

十一年四月で閉鎖したため、山林や路傍等へ不法投棄するので、早急な対策が迫られている。

し尿処理は、民間業者に依存するものが多く、農家は自家処理を埋設等でこなしている。この問題は、都市、農村を問わず緊急かつ深刻な社会問題となっている。

民間業者は、山林を借り受け投棄場として処理しているが、処理状況は限界に達しているため、急速に広域行政圏の施設として整備されるよう促進しなければならない。

火葬場は、施設がないため大多数は土葬である。狭小な墓地と環境衛生の観点からも広域行政事業として、火葬場の施設整備をはかる必要がある。

##### （施策の方向）

福祉と生活水準の向上を図り、快適な生活環境を確保するため、これらの施設整備の強化と収集を進めるとともに、より一層の効率を上げるため住民の協力体制を確立し、広域的な方向で整備、充実に図るものとする。

し尿処理の抜本的対策としては、下水道設備による水洗式便所によるのが理想である。しかし、急速な解決策を望むことは困難であり、当面の解決手段として村独自の処理施設を設備計画する試みも考えられる。もちろん、広域市町村圏の事業開始までを目標としたものである。

火葬場の整備についても、広域行政事業として計画を進め、一層の効率を上げるため住民の協力体制を確立し充実に図るものとする。

#### (3) 公園、緑地の整備確保

##### （現況と問題点）

公園は、憩いと健康をあたえてくれる場であり、また、非常災害時等の避難の場に供するものである。老人、壮年、青少年のスポーツを楽しむ場として、人間交流の精神と健康な体力づくりにも大きい役割をもっている。

村内の各所には、公園的性格をもった適地があります。北浦村体育協会が発足して以来、スポーツに対する関心

が高まりつつありますが、施設がめぐまれないため、いまひとつの伸展がない。各学校の施設を借りて事業を行うにも、生徒の活動と調整がむずかしく、村営独自の総合グラウンド兼公園の設置を望む声が強い。

##### （施設の方向）

急速に進む生活様式の伸展と、都市化の変化のため、社会的人間交流の場が失われ、孤立と不安がストレスとなつて社会問題となっている。異常に発達した自動車中心の生活は、基礎体力の衰頹を早め、健康管理に大きい問題をなげかけている。

水と緑の豊かな公園と、人間交流と体力づくりを図る総合グラウンドを組合せた施設を開発すべきである。また、非常災害時の避難、防災訓練の場、あるいは全体集会の場に、極めて多角的に利用できる総合運動公園の設置をはかるものとする。

#### (4) 住宅の開発

##### （現況と問題点）

純農村的形態のため、村営住宅はわずかに十戸を設備し

教職員用として運営されているだけである。

近年、社会情勢の変動により、次第に需要が高まりつつあり、四十八年以降民間業者の行う宅地造成の開発事業は村全般にわたり急増しつつある。

今後、民間業者の行う宅地開発は、村の計画と調和のとれた誘導をすることにより、スプロール化を防止しなければならぬ。

（施策の方向）

人口増加の見通しのもとに公共的機関による住宅建設のほかは、市街化区域の整備促進と、町制施行へ向けての計画を考え、長期的広域的な視野にたつて拡充計画し、現況認識のうえにたつて、理想的な住宅の建設をはかる。

（つづく）

## 観音寺から観音座像



小幡の観音寺から、銅造如意輪観音座像が発見されました。（写真）

この像は、仏像・光背（背

## 県政教室へ

### どうぞ

広く県政に対する理解を深めていただくために、今年も県政教室を開きます。

申し込みは、官製ハガキに住所・氏名・年齢・性別・職業を記入、銚田町銚田 鹿行地方総合事務所 総務課へお願いします。各回とも、先着五十名まで受け付けます。

○第一回 10月20日  
筑波研究学園都市（熱帯農業研修センター、筑波大学、同峰公園、松見公園）

後の飾り）・台座がほとんど当初のまま残っており、貴重な作例として注目されています。制作年代は十三世紀後半と思われ、茨城の鎌倉旧仏教の研究に新資料を加えることが出来ます。

県の文化財の指定を受け、最近完成したばかりの収蔵庫に安置されています。  
像高三六・三、総高六三・九cm

○第2回 11月15日

鹿島臨海工業地帯（鹿島港湾事務所、東京電力鹿島火力発電所、鹿島下水道事務所）

### ポスター・

#### 標語募集

### 「資源を大切に」

資源とエネルギーを大切に、私たちの生活を見直すための運動を行っています。（茨城県資源を大切にする県民運動推進会議）

そこで、これらについてみなさんから標語やポスターを募集しています。ポスターは小・中・高校生のみです。

応募締切は9月30日、応募先は、水戸市三ノ丸一―5―38 県生活福祉部消費生活課内 茨城県資源を大切にする県民運動推進会議事務局です。

### 特別展

#### 「茨城の古瓦」

古代仏教興隆のさまを、県内各地の寺院跡から出土した

各種古瓦の展示をとおしてさぐるものです。

開催期日 9月28日

開催場所 茨城県歴史館第一展示室

### 「船検」は

#### お済みですか

小型船には、安全検査制度「船検」があり、所有者に受検義務が課せられています。船検は、法律に基づいて小型船の安全性をチェックし、事故防止と乗っている人の生命を守ることを目的としています。

長さ十二m未満でエンジン付のものや、七人以上のうかい客船などが対象になっています。

ハガキ、または電話にてお問い合わせください。日本小型船舶検査機構那珂湊支所  
☎〇二九二六―三―三六〇〇





一般質問  
六月定例会の要旨を収録しました。

幼稚園舎改築の進め方について

横瀬三郎議員

北浦幼稚園舎新築工事に伴いまして、園児の受入先の津澄小学校では、特別要望事項といたしまして、八つの項目を上げているやに聞いております。

第一番目に家庭科、図書室にテーパーを購入していただきたい。二つ目に、体育館、ブルの通路に屋根を設置していただきたい。三つ目に職員用の指導用図書を購入を何万円かお願いしたい。四番目に電子リコーダー一台、五番目に写真機一台、六番目に整理棚十個、七番目に児童の登下校出入口及び給食用コンテナ車の出入口の改良をしてほしい。八番目に体育館用暗幕もお願いしたい。以上八項目が出されているやに聞いておりますが、どの程度要望にに応じていただけますか、教育長にうかがいます。

教育長 この特別要望でござ

いますが、これにつきましては、設備としては必要なものとは思いますが、これは、財政当局と合議をしなければなりませんし、これはまだ研究させていただかなければならないと思います。今年度でなければ、来年でもよいということであれば、歩み寄ってできるだろうと思っております。

横瀬三郎議員

予算の関係もございまして、特に体育館通路への屋根の設置、電子リコーダー、登下校出入口ならびにコンテナ車出入口の整備、この三点につきましては、とくに実施していただきたいと思っております。また、この工事につきましては、七月から十二月まで六ヶ月間夏休みを利用して工事をした方がよいように考えておりますが、この工事期間はいつごろからやるのか、その予定をうかがいます。

教育長 この問題は、昨日教育事務所から、補助の内示決定の電話連絡があり、近く正式な建設認可が来る予定であります。

したがしまして、なるべく早く着工したいと考えており

ますので、七月の中旬あるいは、下旬には始められるのではなからうかと思っております。工期については約六ヶ月間を予定しておりますので、一月までには完成させるべく、準備中であります。

横瀬三郎議員

七月から六ヶ月間、一ヶ月伸びても一月までには完全に仕上るよう、ご配慮をお願いいたします。

水道事業の進行状況について

横瀬三郎議員

次に山田地区の上水道関係につきましては、ただちに調査票をとつていただきました。その後の調査がいかに進められていきますか、保健衛生課長にうかがいます。

保健衛生課長 水道の話がもち上りまして、ちょうど一年になります。それで教育厚生委員会の方々が視察されましていよいよ実施ということになりました。昨年の秋でございます。その間、私もいろいろ準備をしてきたわけですが、五十一年度の予算にその費用を計上することがで

きなかつたわけでありまして。そして五十二年度の当初予算にご承知のとおり調査費を計上したわけでありまして。そして山田地区の住民からのアンケートをとつたわけですが、その結果、山田地区全戸三百七十六世帯に配りまして、賛成百九十七戸、不賛成六十九戸、回答なし百八戸、賛成五二・六％にあたります。

そして現在水源をどこに求めるか、これは北浦の水を利用すれば水量はありますが、これを浄化するには、かなりの費用を要します。それで、三千人以下の給水人口の場合ほとんどが地下水を利用して、各地の現況であります。

それで、地下水の水源地候補地の下調査をし、また、業者を四社ほど呼んで説明を聞いたわけですが、先ほどの候補地に水源があるかどうかはこれから調査をしないとわからないわけでありまして。

業者に見積書を出させまして、現在業者の選定中であります。それについても、山田地区の全世帯が加入すれば一番望ましいわけですが、二八

・八％の方が無回答であり、不賛成の方も十八％あるわけですので、これらの方々に対して加入していただくよう、これから進めるわけですが、これらの問題につきまして、住民の方々に各単位ぐらいい向きまして、趣旨を十分説明しまして、一人でも多く加入していただくようにしたいと考えております。

いずれにいたしまして、八月の渇水期にボーリングいたしまして、山田地区の全世帯に給水できる水量を確かめることが先決問題となっているわけでありまして。

それらをもとにいたしまして、今年中に国の方へ認可申請を提出するわけですので、なるべく早く事務を進めたいと考えています。

横瀬三郎議員

ただ今の説明でいただいたわけですが、一番私が感ずるところのポイントは、現在、有明海では、コレラが発生している。これはフィリピン関係もありまして、本村におきましては、終戦直後におきまして、赤痢の大発生をみております。そうしたこ

から、井戸水の水質検査をする考えがあるかどうか、うかがいます。非常に水質が変わってしまったという声を聞いておりますので、一刻も早く夏場を控えまして水質検査をして善処をしていただきたいと思っております。

保健衛生課長 水質検査につ

きましては、すでに計画しているわけですが、今回の水質検査は、これまでの検査方法と違い、例えば、人の手が触れないよう、また容器についても保健所で用意するといふ、より厳密な方法を考えております。実施については、現在保健所と打合せ中であり、打合せが終わり次第、実施する考えであります。

横瀬三郎議員

保健所の方から連絡があったら実施するんだということですが、そういうことでなく、一歩進みまして保健所の方を督促しまして、一刻も早く水質検査をするよう要望し、質問を終わります。

幼稚園の給食について

斎藤明議員

北浦幼稚園の給食については、であります。給食につきましては、村当局の先見性により、他町村に比較し小中学校ともかなりの成果をおさめておりますことは、村民の知るところであります。残された課題として、幼稚園の給食がございます。

実施計画があるとすれば、園舎設計の段階において、コンテナ車の置場、荷受けの設備も必要ではないかと考えますが、うかがいます。

幼稚園につきましては、三育より移管されまして園舎の改築と出費もございしますが、偏食の是正、健康児の育成等が考えられ、なお、センターについても、小中学校生徒減によりまして、その能力は余裕があるように推察しております。このような観点から、村当局としては、どのようなお考えにあるかがございます。

村長 本件については、幼稚園を建替えましてから実施する考えであります。

斎藤明議員 関連しましてうかがいます。隣接の玉造町・麻生町においても実施にふみ切っている現状からも、その実施時期の早いことを期待するものです。案としてありますれば、いつごろが考えられるかがございます。

村財政の見通しについて

阿須間利政議員

今後の財源と事業執行についてということ、おたずねしますことは、五十一年の一般会計においては九回の補正

を行い、なお今年度においては、今回で二回の補正となりましたが、どのように年度の当初において歳入の積算をされたか、そして、前年度からの継続事業等、村民の要請の強い中から、これを検討選択されまして事業の計画ならびに予算の編成をされるのであります。そうしたことを十分なされていくならば、何故に二、三ヶ月のうちに歳入の伸び率がいろいろと変わってくるのか、当初においてそういう伸び率あるいは額がいかに見られて財源として確保されるのか、そういう疑問をもつものでございまして、そういう観点から、今回の事項について質問するものであります。

これについて述べてみれば五十二年度の予算が一般会計で十四億二千三百五十万という額は、対前年当初の二三・七％増の大型予算であり、スタートをいたしました。そして役場の庁舎の建設、幼稚園舎の改築をはじめとして、教育、産業、道路等に関する事業を施策の中心として進めているのであります。事業推進の基本である財源について

述べてみますと、財源の主たるものである村税については、対前年当初二三・二％の増、地方譲与税では十六％増、地方交付税が十五・七％増という、いずれも実績をもとに十分検討され積算され見込まれました。

歳入の四三・七％という主体を地方交付税に求める本村の実態を考えますときに、しからば財政はどのように運営されているかといえますと、国の経済の見通しは、国民総生産の伸び率は、実質で七％名目で十五％ということが目標とされていますが、今日の不況を克服しなければ、この目標は到いて達成できないというところで、減税による国民の消費を伸ばすよりは、公共事業の大増額、景気浮揚措置による積極型予算で五十二年度の国の経済成長は実質で六・七％、名目で十三・七％を達成することが見込まれました。

すが、そして地方財政対策については、昭和五十二年度の地方財政は、税制改正後においても、二兆七億の財源不足を生ずる見通しであるということ、その対策として、この財源不足の二兆七億に

ついては、その二分の一に相当する一億三百五十億は、地方交付税の増額補てん、これには三つの方法が用いられています。残りの一兆三百五十億は公共事業の地方債の充当率の引上げ等によって補てんされる。そして五十一年度本村において該当しました財政

策債の発行は、本年度行わない予定である。そして地方債資金対策は、前年度よりは四千三百億円の増額によって義務教育施設の整備事業債の政府資金が充当される。また政府資金不足対策ならびに公営企業金融庫対策等がなされましたが、こうしたものの対策が出されまして、地方財政の見通しはどうかとい

いますと歳入規模は、前年度当初対比十四・二％の伸びとなっております。この中における町村税の伸び率が十七・九％となっている。地方譲与

うなことだと思いますが、補助金の関係など、どうしても必要な支出が生ずるので、どうしても補正をしなければならぬ事態もできたわけです。

なお、財政の見通しでありま

すが、一般財源の中で最も重点的なものは、地方交付税であります。おっしゃるとおり

交付税は今年度は五十一年度の実績をふまえて約十一

％増を計上したわけですが、これにつきましては、七月に

算定がありまして、七月中に額の決定がなされるわけ

です。予想によりまして、予算計上額としたいと同額ぐらい

の六億二千万円と予想されるわけでありまして。また税収に

おいても伸びは考えられず、ほぼ当初予算と五月の臨時会

において認めていただいた程度であると思われま

す。ただ、特別交付税がどのぐ

らい期待されるかということ

であります。三月の定例会に

おいて申し上げました通り、今後の一般財源に検討を加え

財政運営をしてまいりたいと考えていますので、よろしく

お願いしたいと思います。

ただいまの特別交付税、村税等の伸び等の積算については、今回提案され、その際詳細に質問することにいたします。

も進行状況についての質問があったわけでありますが、この事業について非常に進行が遅れているように見受けられます。

先般、私も保健衛生課長と

現地について視察したわけ

ありますが、現在保健衛生課においては課長、係長を除いたほかは、女子職員だけで

ありまして非常に事業が進まないと懸念されます。

今後事業を施行するためには男子の職員が必要ではないかと考えられるわけであり

ますが、このようなことで、行政的に処理できるかどうか、

うかがいます。

先ほど、十五番議員の質問

の中でも、課長さんから答

えられましたが、人員の確保が

できなければ事業に非常に支

障をきたすというお話があり

ましたが、このようなことを

執行者としてどのように考えているかがいます。

村長 確かに水道事業につ

いては大事業ではあります

が事務が遅れているとは思

いません。

先ざき水道係を設置しな

ければならないことは承知

して

先ざき水道係を設置しな

ければならないことは承知

して

先ざき水道係を設置しな

ければならないことは承知

して

先ざき水道係を設置しな

ければならないことは承知

して

先ざき水道係を設置しな

ければならないことは承知

して

先ざき水道係を設置しな

ければならないことは承知

して

## 福祉年金者に有利な

### 定期郵便貯金をどうぞ

福祉年金などを受給されて

いる方に有利な貯金利率を適

用する「定期郵便貯金」を取

り扱っています。

利用できる方は、老令福祉

年金・障害福祉年金・母子福

祉年金・準母子福祉年金・老

令特別給付金・児童扶養手当

・預けられる金額

一人百万円まで

・預ける期間 一年

・貯金利率 年六・七五％

・取扱郵便局

5月21日～12月31日まで

取扱郵便局

郵便局を一局決めて利用

## 取扱期間

5月21日～12月31日まで

取扱郵便局

郵便局を一局決めて利用

してください。すでに他

の金融機関で預金してい

る場合は取り扱いできま

せん。

申し込みの際は、年金証書

受給者証明書を持参ください。

北浦郵便局（☎二〇〇一）

おりますが、現在のところ定員はいっぱいでありまして、条例を改正して増員ということですが、私は増員する気はありません。

水道事業は現在四社から見

積りをとって指名をするわけ

です。そのボーリングの期

間がほぼ二ヶ月かかり、県

の設計認可を受けて設計に入

るわけですが、この設計は来

年でよいわけですので三、四

ヶ月あれば十分間に合います。

その時点において、水道関係の職員も採用するなり考え

たいと思います。決して水道事業が間に合わないわけでは

ありません。その時点にお

いて採用して処理して行きた

いと思います。

辺田直義議員

現在のところ採用する考え

はないということでありま

すが、先ほど申し上げました

とおり、女子職員だからで

きないということではないと思

## 県勤労者美術展

会期 10月6日～10日

会場 県民文化センター

種目 洋画・写真・書道

搬入 9月22日～24日

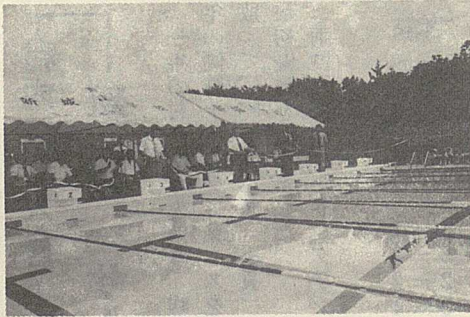
応募 出品作品は未発表

のもの。

一種目につき一人

一点。

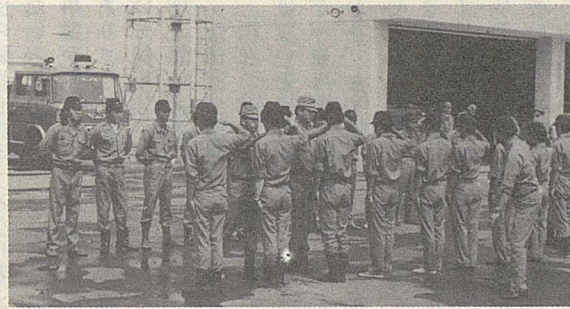
手数料は無料です。



「上」新城小にプール完成。今年の夏は雨続きでしたが、こどもたちは大喜び。

「中」両宿に就業改善センターが誕生。みなさんでひろくご利用下さい。使用申込は、和田慶三さんへ。

「下」暑さにも負けず剣舞のけいこ。大人二人と小四までの二十人のメンバー。秋の発表会めざし一生懸命。一言、「むずかしいな！」（繁昌で）



## 新入団員 炎天下の訓練

北浦村消防団は、団員435名4分団、12部、72班の編成で有事の際には、住民のみなさんの生命、財産を火災から保護し、あらゆる災害を防除し、又災害による被害を軽減し、社会公共の福祉の増進を任務として活動しております。

消防団は、去る三月91名の方々の退団。これにより、新

しく58名の方が入団されました。現在、消防活動は複雑多様化にともなう、実践面において、有事の際には、実践的に行動しなければなりません。これに対処するためには日常の訓練が必要であることは言うまでもありません。

これをふまえ、団長はじめ団幹部の方々、団全員の総意により、基礎訓練の実施にふみきり、去る八月六日、連日三十三度をこえる猛暑の中、午前八時から午後四時まで、北部消防署（野島署長）で、「写真」のとおり、昼休みもほとんどに、熱心に訓練を実施しました。

団長以下役員の方々の、また、訓練をうける団員のびっしりな汗にまみれた服。：：：  
防災に対する団員の任務。住民のみなさんの福祉は、我々が、という意気を新たに、訓練を終了したものであります。住民の皆さん一人一人の注意で、火災は防げるものです。我々団員と共に、十分なる注意のもと、明るい毎日を送って下さい。

北浦村消防団

## 村内野球大会

### 新鋭パンサーズ 初優勝

今年の村内野球大会は、昨年の優勝チームプレターズを敗って、パンサーズ（小貫）が初優勝を飾りました。

雨にたたられたり、グラウンドがぬかるみ、昨年は早朝の試合を組みましたが、みなさんの協力で予定どおり終了することができました。

昨年と比べ、各チームの力が一段と向上しました。ホームランも二十本以上飛んでいます。また、野球に対するマナーがよくなってきました。

すでに、来年の優勝をめざして練習に入ったチームもあることと思いますが、ルールについての勉強を若干お願いしたいと思います。

#### リーグ戦績

|          |      |
|----------|------|
| プレターズ    | 4勝0敗 |
| まむし      | 2-1  |
| 山田       | 1-3  |
| スプリングターズ | 2-2  |
| 三和クラブ    | 1-3  |
| 5:0      |      |
| コンドル     | 4-1  |
| 商工会      | 2-2  |
| エンジェルス   | 2-2  |
| 行戸       | 0-4  |
| 役場OB     | 3-2  |
| 2:1      |      |
| さんゆうクラブ  | 3-2  |
| パンサーズ    | 4-1  |
| ジャガーズ    | 1-3  |
| 20会      | 0-4  |
| バニーズ     | 2-2  |
| 4:2      |      |
| 役場       | 2-2  |
| 行方北部消防署  | 2-2  |
| 北浦メッツ    | 2-2  |
| 農協       | 1-3  |
| キラズ      | 3-1  |

## 結果表

優勝位  
標準三



#### 人口の動き

住民基本台帳調 (7月)

|     |        |
|-----|--------|
| 人口  | 11,275 |
| 男   | 5,615  |
| 女   | 5,660  |
| 世帯数 | 2,538  |
| 転出  | 27     |
| 転入  | 18     |
| 出生  | 10     |
| 死亡  | 7      |

## 善意の窓

津澄小へ  
○松下敏男さん（南高岡）はダリアの苗を、この他にも村内の小学校へ。  
○熊谷日出夫さん（中根）は本十冊（全集）を。  
○繁昌「茜会」八人のグループは、今年も清掃作業をしてくれました。